

## 2019年度新型車両の導入、披露会を開催

濃飛乗合自動車(株) (本社/岐阜県高山市 社長/齋藤 尚正) は、2019年4月16日(火)、2019年度の新型車両を導入し、披露会を高山営業所駐車場にて実施します。

この度、導入する「新型車両」は大型バス4台(貸切観光バス用1台、高速バス用2台、観光路線用1台)で、「アクティブ・サイドガード・アシスト(左折時巻き込み防止機能)」や、「EDSS(ドライバー異常時対応システム)」等の機能を新たに装備し、安全面を大幅に強化した車両となっています。この新型車両は飛騨地域では初めての導入となります。

披露会では、担当者から各安全装置の説明と、EDSS体験を実施し、強化された安全面の機能について、実際に体験いただきます。

詳細は下記のとおりです。

### 記

#### 1. 導入車両概要

- ・導入期日 2019年4月16日(火)
- ・導入台数 4台
- ・車両名 三菱ふそう製エアロエース2(車種2TG-MS06GP)
- ・主な新機能
  - 「アクティブ・サイドガード・アシスト(左折時巻き込み防止機能)」  
走行中、車両左側方をカバーする高精度レーダーが障害物を検知すると、ドライバーに警告。左折巻き込み事故の抑制に大きく貢献する。
  - 「EDSS(ドライバー異常時対応システム)」  
ドライバーに異常が発生した場合、運転席と客席最前部に設置された非常ボタンにより、車両を緊急停止させる安全装置。バスコネクトを通じ、運行管理者への緊急連絡も行う。
  - 「ABA4(衝突被害軽減ブレーキ歩行者検知機能)」  
従来の衝突被害軽減ブレーキに歩行者検知機能を追加。衝突被害の軽減・回避を図る。
  - 「バスコネクト」  
車両情報を把握し、異常を検知したらその場で通知が送られるもの。

#### 2. 新車披露会概要

- ・開催日時 2019年4月16日(火) ※雨天時は屋根付き車庫にて実施
- ・開催場所 濃飛乗合自動車(株) 高山営業所駐車場
- ・内容 担当者より新車紹介(安全装置等)  
EDSS(ドライバー異常時対応システム)体験

以上